

●令和4年度（第1回）四国地方整備局総合評価地域小委員会（徳島県）を開催しました

・日時：令和4年10月20日（木）10：00～12：00

・場所：徳島河川国道事務所 執務室

那賀川河川事務所 執務室

小松島港湾・空港整備事務所 執務室

香川河川国道事務所 会議室

徳島大学及び徳島大学院 各委員執務室

徳島県及び県内各自治体（聴講） 各自治体の会議室・執務室等

※新型コロナウイルス感染予防に配慮し、上記各箇所においてWEB会議方式で実施

<委員会の趣旨>

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式による工事の発注及び総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は、評価が中立にかつ公平に行われるように、学識経験者の委員よりご意見を伺うために設置したものです。（平成17年11月1日発足）

★出席委員：計2名（五十音順）

上田 隆雄 委員（徳島大学大学院 教授）

上月 康則 委員（徳島大学 教授 環境防災研究センター長）

★審議案件

「徳島河川国道事務所、那賀川河川事務所、小松島港湾・空港整備事務所」での令和3年10月28日以降の適用工事91件、及び令和3年10月28日以降の適用業務・役務121件について、評価項目の内容等を提示説明。そのうち、代表的な下記具体事例（工事3件）について、複数の工事に共通する評価方法、個別工事の評価方法に関し、審議頂きました。

①令和3年度 牟岐 BP 山田高架橋上部 A1-P3 工事

②令和3－4年度 横断道阿南 IC 追加 ON ランプ橋上部工事

令和3－4年度 横断道阿南 IC 追加 OFF ランプ橋上部工事

なお、審議いただいた案件について、委員からは工事発注に伴う評価方法や落札者の決定に関し、適正に処理されているとの評価を頂きました。

★参加者

徳島大学・大学院、四国地方整備局（本局）および4事務所（徳島河川国道事務所、那賀川河川事務所、小松島港湾・空港整備事務所、香川河川国道事務所）、徳島県、及び県内各自治体の担当者、計26名が参加しました。